



議会だより

第24号

みなべ

平成23年2月1日

発行 みなべ町議会

編集 議会広報特別委員会

〒645-0002 和歌山県みなべ町芝742

TEL 0739-72-1334

FAX 0739-72-1335



完成近い国道424(島ノ瀬ダム上空)

12月定例会

議会構成が変わりました P2~3

補正予算等の議案審議 P4~5

一般質問に8人が登壇 P6~13

意見書と委員会報告 P14~15

議会新構成

第4回定例会で、正副議長はじめ、常任委員会構成などの委員が変わりました。

残されました任期、新体制で町の発展と町民の皆さんの幸せを願い、議員一丸となって頑張ってみります。今後共、よろしくお願ひ申し上げます。



副議長
田中 昭彦

基幹産業である「梅」の先行きも不透明感が漂い、また厳しさが予想され、ひいては町の財政にも大きく影響されるものと思われませんが、行政・議会が力を合わせて、町発展に努力致します。議長的女房役として、一生懸命、頑張りたいと思ひの、よろしくお願ひ申し上げます。

この度、正副議長の改選で、副議長に選出されましたことは、私にとりまして、正に驚天動地の心境であります。議会議員の皆様のご意志と受け止め、その職務を全うしたく存じます。

現在、日本経済は不況の真ただ中であり、わが町の



議長
小川 猛

努め、一層心を引き締め、謙虚に町民の皆様の声に耳を傾け、町発展と議会の円滑な運営に誠心誠意努力する覚悟でございます。今後共、執行機関・議員各位は申すに及ばず、町民の皆様方におかれまして、今まで以上に御支援、御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

去る11月1日、議員各位の御推挙により、議長に再任をいただきました。

誠に光栄ではございますが、身の引き締まる思いと同時に、その任務の重大さを痛感しております。

昨今、議会への要望も多様化する中で、より自己研鑽に

事務組合議会議員

市町村が行う事務の一部を共同で処理するため設置したもの

○田辺市周辺衛生施設組合議会議員

岡 和雄 議員
竹本 栄次 議員
北谷 清治 議員

○御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員

山中 邦夫 議員

○日高広域消防事務組合議会議員

寺本文雄 議員

○公立紀南病院組合議会議員

小川 猛 議員
田中 昭彦 議員

○田辺周辺広域市町村圏組合議会議員

小川 猛 議員
田中 昭彦 議員

○和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

小川 猛 議員

総務文教 常任委員会

【委員長】

山中邦夫 議員

【副委員長】

天野 仁 議員

【委員】

原田 覚 議員

下村 勤 議員

寺本文雄 議員

森坂義明 議員

田中昭彦 議員

(議席順)

産業建設 常任委員会

【委員長】

岡 和雄 議員

【副委員長】

竹本栄次 議員

【委員】

宮崎常二 議員

中井重雄 議員

北谷清治 議員

楠本誠二 議員

小川 猛 議員

(議席順)

議会運営 委員会

【委員長】

原田 覚 議員

【副委員長】

寺本文雄 議員

【委員】

岡 和雄 議員

山中邦夫 議員

森坂義明 議員

楠本誠二 議員

(議席順)

梅の里 まちづくり政策 調査特別委員会

【委員長】

田中昭彦 議員

【副委員長】

北谷清治 議員

【委員】

竹本栄次 議員

原田 覚 議員

岡 和雄 議員

宮崎常二 議員

天野 仁 議員

下村 勤 議員

寺本文雄 議員

山中邦夫 議員

中井重雄 議員

森坂義明 議員

(議席順)

議会広報 特別委員会

【委員長】

下村 勤 議員

【副委員長】

楠本誠二 議員

【委員】

原田 覚 議員

森坂義明 議員

北谷清治 議員

田中昭彦 議員

(議席順)

議案審議



購入予定の事務所

本定例会で、一般会計予算に1億5,555万3千円を追加補正された質疑の一部を報告します。

森林総合研究所関連 (黒潮フルーツライン)

Q 森林総合研究所から建物を購入することですが。

A 役場庁舎の書類保管などの倉庫が満杯状態ですので、これを購入して活用します。



Q 今の建物の建設費が約5千万円と言われましたが、新たに書庫を建てるのであれば、どれくらいの費用が要るのか。

A 100㎡の書庫ですと、1㎡当たり14〜15万円要りますので、1,400〜1,500万円となります。

Q 建物の評価額と、建物を解体撤去する場合に要する費用と購入の経過は。

A 残存価格344万円と、建物を解体撤去に伴う利益を500万円とみて、844万円という計算でしたが、交渉の

結果、400万円ということとです。

農業委員会委員

Q 農業委員の2名増についての地域割はどのように考慮されているのか。

A 土地改良区と農業共済からの推薦による委員さんについては、必ずその地区に存在すると限らないため、その方々を地区割からはずすので、地区割が増えたと言うことではありません。

町有林管理費

Q 補正前の額が、1,598万5千円となっていますが、当初予算のどこで、その予算が計上されているのか。

A 町有林の損害賠償保険料、管理業務委託料250万円、森林環境保全事業189万3千円、美しい森林づくり事業1,016万4千円などを合計した金額です。



間伐前の町有林

美しい森林づくり 事業委託料

Q 66ha予定が、実質24・29haに減り、6,450万円減額になっているが、森林組合で、この予算以上の部分は着手されていないのか。

A 国の財政上で減額ですが、森林組合については、平成22年度はそのようなことはないが、23年度以降の町の間伐形態では、補助金の対象にならないので、事業の停滞の懸念を抱いています。今後は協議の場を持ち、対策を立てたいと思っています。

うめ振興費

Q 日本一うめ産地支援事業の減少面積、8 haの内訳は。

A 改植事業では、15 haの計画に対し最終的な実施面積が11 ha、県費事業の樹勢回復対策事業については、45 haの計画に対し41 haの計8 haの実施面積減少によるものです。

Q 町長がテレビのコーマーシャルに出て、梅特許宣伝をしていたが、町長名で選挙の事前運動にならないのか。



改植した梅畑

A みなべ町の代表者という点で、名前が出ていますが、選挙管理委員会が確認しましたが、公職選挙法に当たらないと言っています。

町道の改修

Q 千里百津線の改修は。

A 南部鉄工さんの角から紀州南部ロイヤルホテルまでの区間です。

Q 千里の浜を通っている水道管を地震対策として、動かさないものか。

A 今後、メインの水道管については、耐震補強を行っていきます。



国民健康保険特別会計補正予算

Q 補正予算で、退職者被保険者など療養給費費が、大幅に増加している理由は。

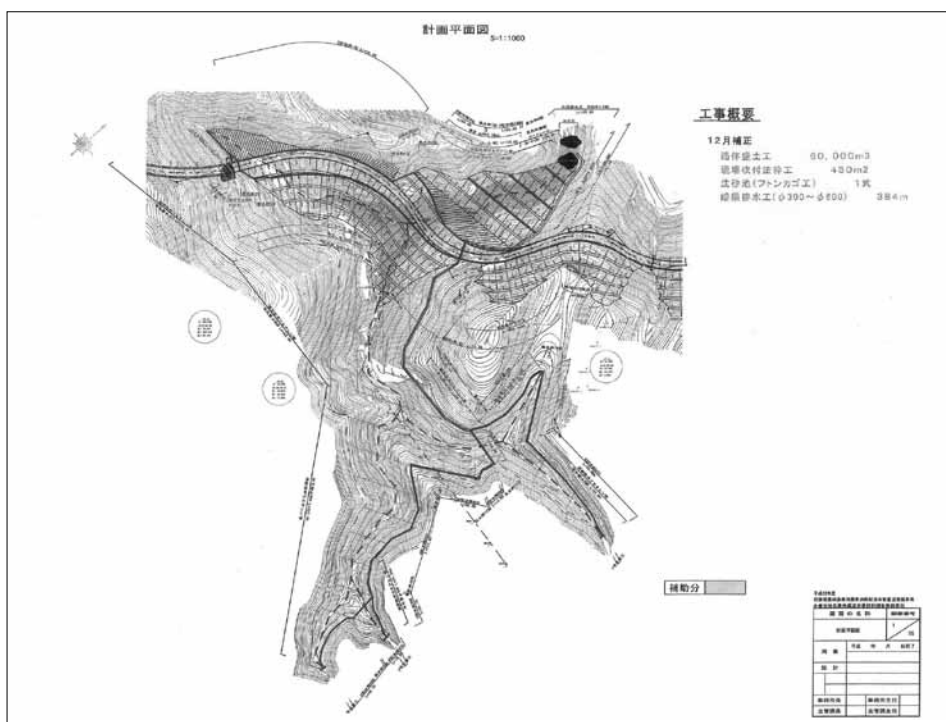
A 団塊世帯の勤め人が、多数退職しているためです。

Q 国民健康保険から退職者の医療費を支払うことについて。

A この医療費の財源は、社会保険診療報酬支払基金から補填されるものです。

小倉谷地区農免道路工事概要

10月13日の臨時議会では、埋め立てにかかる土砂搬入による周辺道路の補修工事と埋め立て整備付帯工事費の計3,590万円が可決し、今定例会では、盛土整備工事費3,900万円が可決しました。



工事概要図

一般質問

一般質問は12月13日に8人の議員が行いました。(質問者から提出された原稿どおり掲載しています)



天野 仁 議員

イノシシなどの被害対策に

質問

鳥獣被害が年々増加傾向にあり、しかも、今まで被害のない海岸に近い所にも出没しては、梅畑や水田などにも被害を及ぼしています。

町農業者会との懇談会で、町長は、個体数を減らすしかないと言われている。

私も同感であるが、近年猟師さんは、高齢化によって減少傾向にあると聞き、歯止めをかけるためにも、町が狩猟免許取得の斡旋と取得費用の助成を図ることが大事だと思う。

合わせて肉質が良い時期の狩猟期間中に、1頭当たりの捕獲助成をすれば、より成果が上がると思います。いずれにしても、実際に狩猟を行っている猟友会の皆さんから、意見を聞くことも大切なのではないかと思ってお聞きしたい。

町長

狩猟免許取得にかかると経費は、かなりかかりますので、平成23年度からは、講習会費10,000円と新規取得費5,200円は、町と県



イノシシ

補助の負担で、猟銃免許を取っていただきたいと考えています。

それ以外の税金とか、免許登録手数料についても、今後検討していきたいと思っています。

有害鳥獣として、イノシシ、シカが1頭10,000円、サルが1頭20,000円の補助を、狩猟期間中の捕獲にも出してはとのご意見については、今のところ別だと思っています。

猟師への奮起を

質問

有害鳥獣の捕獲後の処理にかかる補助については、猟師が奮起してもらうためにも狩猟期間中、捕獲補助を検討していただきたい。

町長

わな、檻などで捕獲した有害鳥獣の最後の処理は、猟友会の皆さんにお世話になることから、補助金を出しています。狩猟期間中の有害鳥獣の最後の処理の助成についても、今後の検討課題として前向きに検討させていただきます。

数年間の期限付き補助でも

質問

狩猟期間中の捕獲については、集中的に成果を高めるため、3〜5年間の期限付き補助を考えていただきたい。

町長

例えばと言う話で、3年間だけでも補助して様子を見ればと言う、貴重なご意見をいただきましたので、検討させていただきます。



アライグマ



岡 和雄 議員

水産振興について



堺港の製氷施設

質問 近年、水産業は危機的な状況にあります。

私が調べた過去5年間の堺・南部・岩代3漁港の陸揚げ量、陸揚げ金額の合計で見ると、平成17年から平成20年までは、ほぼ横ばい状態で、平成21年については、過去5年間のうち、陸揚げ金額では最も低く、平均水揚げ金額と比較して約35%の減少となっています。また、陸揚げ量もさることながら、「魚」の単価が安くなっている状況も推測できます。

昭和61年に建設した、堺漁港の製氷施設が老朽化し

ています。

サバ・アジ・イワシなど鮮度の保持には、十分な「氷」が必要であり、氷不足で鮮度が悪く、市場のセリで安く買われ、漁業従事者の生活を著しく圧迫しています。

当局は、このような現状を把握しているのか。

町長の基本政策である「安心なまちづくり」の具体的な施策として、この問題にどのように対応していくのかをお聞きしたい。

また、全般的な水産業の振興について、どのような考えをお持ちか合わせてお聞きしたい。

町長 水産振興については、長期総合計画に沿って、水産業の振興に取り組んでいます。

製氷施設並びに貯蔵施設については、漁協組合役員の方からお話を聞いております。

担当課の方で、改修方法などについて検討を始めると同時に、国・県の補助金についても、県と協議中です。

事業主体は、紀州日高漁業協同組合となりますので、今後は組合とよく相談しながら、進めていきます。

質問 漁業従事者は、150人から200人となっており、一世帯当たりの平均所得額は300万円前後で、船の修理代などの経費に約半分が消え、生活が厳しい状況について、当局は、ご存知ですか。

バランスのとれた第一次産業の振興策で、水産業をどうされていくのか、お考えをお聞きしたい。

町長 税金の申告時の資料などで把握しています。

細胞を分解しない冷凍技術も導入できないか検討したいと思います。

堺港の船



いずれにしても、第一次産業振興のために、バランスのとれた行政を進めていきます。

質問 合併してから、現在に至るまで、町当局は、水揚げ状況や販売状況など視察されたことがありますか。

来年の夏場の暑い時期に朝早く市場の状況、製氷機の状況など、漁業者の苦労を経験されてはどうか。漁業者の皆さんの悲願と苦悩を、一日でも早く取り除いてほしいと思います。

町長 合併してから、一度も行ったことはありません。

私自身、製氷施設などを県にお願いするについて、一度現場を見させていたいただきたいと思います。国、県への要望については、最善の努力をします。

『快適見守り支援サービス』の導入

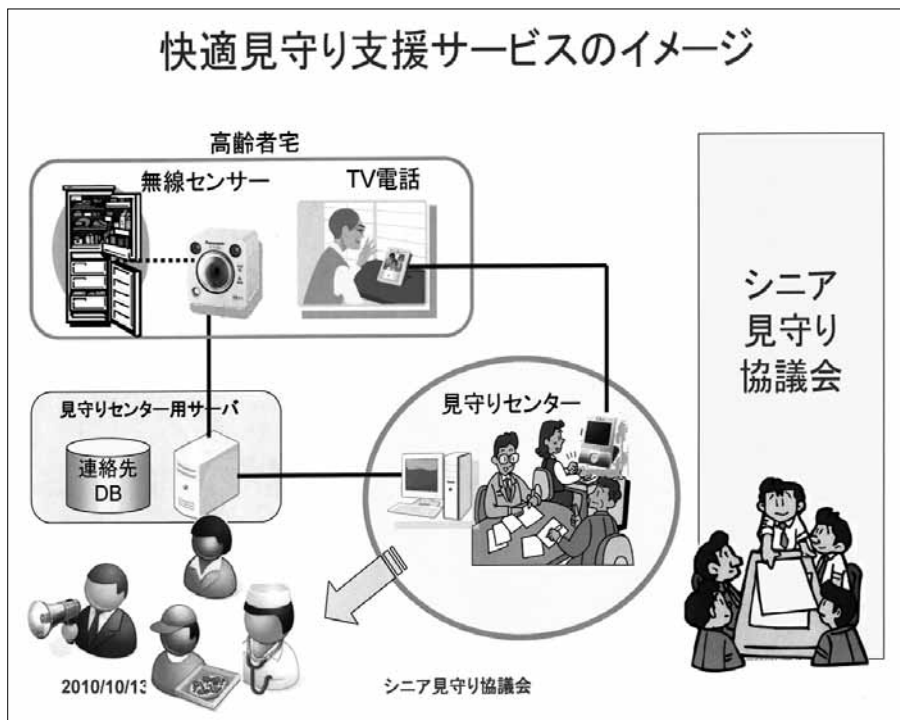


田中昭彦 議員

質問

本年度、総務省の予算で、ICT情報通信技術を活用した、みなべ町・田辺市・白浜町の広域連携事業「シニア見守り協議会」が発足しました。

これは、田辺市のNPOを中心に、行政・社協・病院・シルバー人材センター！



ICT関連企業などによる組織で、1人住まいの高齢者や障がいを持った方のプライバシーに踏み込まないで、安否確認をする「快適見守り支援サービス」と称した活動を行うものです。その安否確認方法としては2つあり、冷蔵庫に無線センサーを取り付け、扉の

開閉によって情報をキャッチして確認する方法と、テレビ電話を設置して、担当者と話をしたり、病院の方やお互い同士で話したりすることによって、情報確認する方法があります。

現在、新町区では、地域社会の安全と安心な共同活動をするために、平常及び災害時の安否確認を目的とした「新町セーフネット」と称した活動を行っていますが、それに加えて、本件では新町区を、モデルケースとして、この支援サービスを進めています。

少子高齢化と言われて久しい今日、その対策が必要とされていますので、行政のリーダーシップで、この支援サービスに取り組んでいただきたい。

町長

当町は従来より、1人住まいの高齢者の見守り対策として、緊急通報電話の設置を行って、急を要する場合は、契約している大阪ガス関連会社の見守りセンターから消防署に直接連絡が入るようになっていて、緊急通報システム事業を実施している、大勢の方に加入していただき、利用されています。

本件の事業につきましても、11月に行われた国の事業仕分けで、廃止と判定され、来年度以降については終了する可能性が非常に大きいのではないかと、シニア見守り協議会では見えています。

情報通信事業は、年を追っていくことに進化し、技術が開発されていて、高齢者の見守りに役立つ技術の進展に、注目していきます。しかし、現行の様々な制度も、全町に広まっているとは思えないので、今後は区長会などのあらゆる機会でも、PRに努めていきます。

そのほかに、

鳥獣被害防止 特別措置法

- ① 町内の被害状況
- ② 被害に対する取り組み
- ③ 県への支援要請
- ④ 町内の猟友会の現状を聞きました。



下村 勤 議員

深刻化する 農作物への鳥獣被害

質問

年々、減少傾向と高齢化が進む猟友会会員に、若い会員さんを増やす対策として、猟銃免許取得費用や現猟友会員の登録費用などの補助について、町として最大限の取り組みをしていただきたい。また、捕獲檻については、何基か調達して、各猟友会に管理をお願いするなど、農家が猟友会を通して、貸し出すことの検討を行っていただきたい。

町長

狩猟免許の取得費用については、できれば、町が費用の2分の1を負担し、県からも2分の1を補助していただいで、免許取得者の費用負担を軽くしたいと思います。

猟友会員の登録手数料についても、かなり高額となっていますので、県にも補助していただけるよう要望していきたいと思っています。

猟銃とロッカーの購入費用負担については、隣町では補助金を出していますので、この部分については、いまま少し内部で検討させていただきたいと思っています。

捕獲檻の貸し出しについては、猟友会を通してのご提案ですが、この部分につきましては、一度猟友会の

皆さんと話し合いをさせていただいて、前向きに検討させていただきます。

いずれにしても、有害鳥獣の個体数を減らしていく努力が第一ですので、町として最大限の取り組みを行っていききたいと思います。



猟銃

青梅の需要拡大とトップセールス

質問

青梅の出荷前になると、以前のトップセールスで、全国の主要市場を訪問されて、青梅の需要拡大に取り組みされていますが、今日の梅干し動向には、大変厳しい状況であります。今後は、最近の梅ジュースや梅酒ブームにより、右肩上がりで推移されている酒造メーカーからの青梅供給量が増えてくると思いますので、農協さんの取引先などへは是非、企業訪問を行って、需要拡大に向けての取り組みを行っていただき

町長

たい。昭和57年から、全国の主要市場を中心に、「みなべ町の梅」をPRするトップセールスを行っています。10月4日に東京で、「紀州フォーラム2010」が行われた中で、サッポロ飲料(株)の社長さんとお会いさせていただきました。梅酒や梅ジュースの材料として、お願いをしてみました。今後も農協さんが出荷しているところも含めて、青梅の需要拡大に向けての企業訪問をしていきたいと思っています。



行政改革



竹本栄次 議員

質問

行政改革は、予定より早く進んでいる状況と聞きましたので、別の角度から、お聞きしたい。

町長

行政改革については、計画より早く、数字的には改善されています。

あと残る部分は、職員を意識改革であり、各課長が研究する行政改革推進本部を立ち上げ、その下には、各担当者などで検討する町

職員の意識

内推進委員会などの5つの部会があります。

質問

町の財政状況は厳しい状況にあるので、職員で出来ることは職員で取り組み、経費を削減していただきたい。

町長

財政状況は、非常に厳しい状況に変わりございませんので、町として、どういう

駐車場



方法で、職員の意識改革を行えば一番良いのか、改革を進めていきます。課長・課長補佐・係長との連携を取りながら、町として是非でも、目標を達成しなければと、色々な分野で行っている最中です。

職員の駐車場

質問

職員の通勤車の駐車場の利用について、どのように思っているのか。

町長

職員の駐車場使用料につきましては、検討委員会の中で検討していただいています。

どういった方法が良いのか、出先機関をどうするのか、そこらを含めまして、職員として、当然払わなければならないものは、払っていただく気持ちに変わりはございません。

今後、色々な問題を詰めていきたいと思えます。

老人憩いの家 二子の里

質問

二子の里施設利用について、一般利用者約13,700人が利用していますが、ほぼ全員が無料です。

施設を運営していく以上、多額の経費が掛かりますので、利用者負担があっても、当然だと思います。

町長

二子の里は、昭和49年に設置された高齢者の温泉入浴など憩いの場としての利用と、町社会福祉協議会によるデイサービス事業を行っています。

対象者は町民で、65歳以上の高齢者、介護を必要とする高齢者の介護者、身体障がい者とその介護者になっっています。

運営については、委託料など多額の経費が必要となっていますが、高齢者の憩いの場としての役割を果たしていますので、今しばらくは、無料で利用できるようにと考えています。

老人憩いの家（二子の里）





中井重雄 議員

猫被害について

質問

多くの家庭で、犬や猫を飼育していますが、町では、犬については町内放送を通じて、犬はつないで飼いましよとか、犬の散歩に行つたときに犬が糞をしたら、飼い主で処理して下さいなど、町民にお願いをしています。猫については何も行っていません。

猫の飼育については、何の規則もないからだと思いますので、町の飼育方法を定める条例をつくって、猫の飼い主は条例にそって飼っていただくことを考えても良いのではと思います。町長の考えをお聞きしたい。

町長

こればかりは、猫の飼い主のマンナに頼るべきではないかと考えています。

猫の色々な苦情につきましては、飼い主の気配りと責任のある飼育で改善されるものなので、町広報紙へ猫の飼い方についての掲載や、町内放送をするなどして、呼びかけをしていきたいと思っております。

条例につきましては、検討に向けての研究をしていきたいと思いますが、犬と違い、届け出義務もございませんので、飼育マナーについては、広く周知していきたいと思っております。



鳥獣被害について

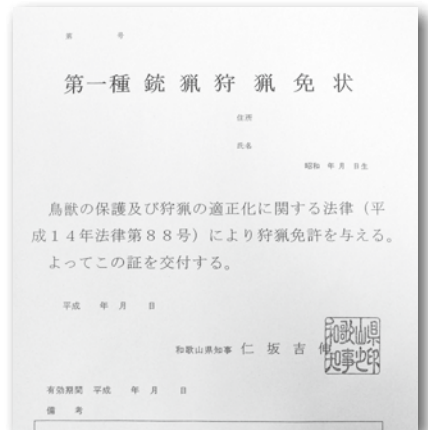
質問

同僚の天野議員、田中議員、下村議員が質問されましたが、私も鳥獣被害について質問します。

鳥獣被害をなくすためには、猟銃保持者を増やすことですが、現在の保持者は高齢で、若い人がなかなか入ってくれないのが、現状であろうかと思えます。

それ以外にも、猟銃免許を取るためには、時間と費用がかかるので、免許を取得するための費用助成を考えるとよいと思えます。

また、みなへ町のみで取り組んでも、なかなか解決できるものではなく、県全域で考えなければならぬと思えます。



そこで、みなへ町は、もつと捕獲する対策にお金を使うことを考えてはどうかと思えますので、町長の考えをお聞きしたい。

町長

猟銃の保持者が増えていないのが現状でございます。

そこで、免許を取る費用の助成ということで意見をいただきましたので、できれば当初予算で反映できるような形で、助成を考えていきたいと思えます。

また、本町のみで取り組んでも仕方がないので、今後とも周辺市町共同で、何らかの方法を模索していきたい。そのなかで県と対応しながら取り組んでいきます。



森坂義明 議員

昨今、低迷する梅干 「原料価格」について

質問

近年、梅干農家から加工業者への梅干の販売価格、これを「原料価格」と言いますが、相対的に低迷により梅干農家の経営は、大変深刻な状況に陥っています。

そういうなか、10月9日付けの農業新聞に、田辺・みなべの両梅干協同組合の合意により、販売価格を決めていると言っていますが、これについては、町は重視していただきたいと思う。また、同じく10月13日付けの農業新聞での梅干協同組合の見解について、町長は、どのような考えでいるのか。

梅農家が経営難になり、経営放棄されていくと、都市部への人口流出問題や梅農家の後継者問題、さらには梅に関連する産業の悪化などにより、当町や近隣市町への経済的なダメージなどは、計り知れないものがあります。

この「みなべの梅」は、農家・加工業者・JA、町がともに、長年にわたり苦労して築き上げ、今日の「日本一の梅」があります。

それを、そう簡単に崩壊させてはなりません。町長は就任されて2年、

梅消費拡大を図るため、梅のPRをしてきましたが、その根拠には、梅農家や加工業者、そしてこれらを取りまく関連産業に当町は、さらに、この地域全体の経済効果などを考えていたからではありませんか。

町長

10月13日付けの梅生産協議会で、

「梅干が売れることを考えるのが先決であって、農家の手取りの悪くなる基準は受け入れられない。」という部分、これは梅干の選別基準のやりとりであって、A級の売れ行きが悪くなっている現在、A級を3割程度に抑えたいなかで、みなべと田辺との違いがあるのではないかと思っています。

それから、「グローバル化に対抗する農林水産業」という本では、みなべ町は従来、農地パイロット事業などの支援を進めていき、現在は消費部門へのPRを行われて、ソフト面の施策を通じた調整役やコーディネートタとして、農業部門と加工部門との間にまたがった行政があると言う書面が

あり、まさに今、みなべ町が行おうとしている部分が、これではないかと思えます。まず、梅干が売れる方策を考えていき、それとカル

テルの話もありますが、行政は、どう言う方法で関わるのか、法的な見通しを立てて、取り組んでいきたいと思えます。



このほか、「職員の人事異動について」も質問をしました。

TPP交渉参加に 反対する意見書

政府は11月9日、「包括的経済連携に関する基本方針」（EPA基本方針）を閣議決定した。この中で、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）について交渉の参加・不参加を先送りにしたものの、「関係国との協議を開始する」と判断したことは、極めて遺憾である。

TPPは、関税撤廃の例外を認めない完全自由化を目指す交渉であり、米国や豪州などの農林水産物輸出大国が参加すれば、日本の一次産業は壊滅し、地域経済、地域社会の崩壊を招くこととなる。

本県では、温暖な気候や限られた農地を有効に活用し、果樹・野菜を中心とした労働集約型の園芸農業を行うことにより、食糧の安定供給や国土保全などの重要な役割を担ってきた。しかし、価格低迷や燃料高騰等生産コストの上昇、農業者の高齢化等により、本県農業もかつてない厳しい状況におかれている。

これ以上、農林水産物の自由化が進めば、安価な外国産の流入・氾濫による価格破壊が起これ、農業をはじめ一次産業は壊滅的なダメージを受け、関連産業は衰退し、雇用機会が失われ、地域経済は崩壊する。

我々は、工業製品の輸出拡大や資源の安定確保を否定するものではない。しかし、この国が貿易立国として発展してきた結果、わが国は世界で最も開かれた農産物純輸入国となり、食糧自給率は著しく低下した。

EPAは、交渉参加国の相互発展と繁栄を本来の目的とすべきである。わが国がTPP交渉に参加しても、この目的は達成できない。従って、我々は、わが国の食糧安全保障と両立できないTPP交渉への参加に反対であり、断じて認めることはできない。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年12月17日

和歌山県日高郡みなべ町議会

議長 小川 猛

※この意見書は、議会閉会后ただちに関係機関へ送付しました。

第4回定例会に、TPPの参加に反対する請願が出され、産業建設常任委員会に付託されました。委員会では、会期中に審議され、最終日(12月17日)に議員発議で提案され、可決しました。

産業建設常任委員会

平成22年11月26日は上下水道課が工事を行っている東部配水池の現場調査を、30日はミナベ化工株式会社の工場を訪問しました。

委員からの質問などをまとめた一部を、報告します。

11月26日 東部配水池の

改築現場視察

東部配水池の改築状況は現地で、担当者から工事の内容を聞き、工事の進捗状況を確認しました。



東部配水池は、猪の山の山頂にあり、旧南部町域のほぼ100%に水道を供給する配水池施設として、昭和44年に1池形式(容量2,500m³)を建築されました。

築後40年が経過するまでの間に、施設の維持を図るための、外装ひび割れ補修や塗装を行っていました。が、施設の老朽化や耐震性の問題などで、改築することになりました。

なお、改築する配水池は、2池形式(1池容量は1,250m³)で、現在1池分の工事を行っています。



11月30日 ミナベ化工株式会社の

工場視察研修

活性炭を生産している、ミナベ化工株式会社へ訪問し、工場の概要や生産している活性炭と生産工程について、担当者から説明を聞き、工場敷地内を見学しました。



昭和44年に、みなべ町へ会社を設立してからは、企業努力によって、総合活性炭生産企業となり、現在は国内最大規模を誇る会社となっています。

この工場で、主に生産されている活性炭は、原材料が木(おが)粉やヤシガラ

を使用した粉末活性炭や粉状活性炭で、生産された活性炭の種類により、薬品・酒・スポーツ飲料水・砂糖などの製造工場で使用されていたり、たばこやマスクのフィルター、水道の浄水器などの交換カートリッジ、自動車や携帯電話の部品、使い捨てカイロなど、生活に欠かせないところに使用されています。また、活性炭の生産に使用された水などの処理施設などもあり、環境に配慮した取り組みを行っています。



サークル紹介

折り紙クラブ



文化展への出品作品

梅風会(茶道)



山本スミ子さんを偲んで

発足 平成5年

現在 代表者 辻本恵美子
会員数 7名

活動 月に一、二回作品作りをします。簡単そうでも、花などは数多く付けなくてはいけないので、なかなか折れないのが実情です。
文化展へは、1年間で折り上げた作品を展示しています。

発足 平成5年

現在 代表者 畑崎 幸
会員数 17名

活動 三社中のお弟子さん達が一堂に集まり、研修会をもって交流を深め、親睦を図ります。
年に一・二回は、オープンカレッジのつもりのお茶席を開催しています。

一言(梅風会)

別に、初心者対象のサークル若葉会があり、この会では、濃茶・薄茶のお点前の学習が終わった方です。

一言(折り紙クラブ)

手先を動かすので、脳の活性化につながり、いつまでも若さを保てます。

『せひ、皆様も参加して、作品を残してみませんか。』

あとがき

町民の皆様方におかれましては、「今年こそは」と希望を胸に、新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。また、うさぎ年にふさわしい飛躍の年でありますように、景気の回復を期待しつつ、みなべ町の益々の発展のために努力してまいります。

今年も、「議会だより」を御愛読していただき、遠慮のないご意見、ご感想を、お待ちしております。

(清)